

市制施行40周年記念

キャッチフレーズ投票

市制施行40周年を記念するキャッチフレーズの投票を実施します。

昨年10月にキャッチフレーズを募集したところ、61作品の応募がありました。1次選考で選ばれた次の5作品の中から1作品に投票してください。

- ①これからも綾瀬。まだまだ綾瀬。
②自然と優しさあふれる街、綾瀬
③ずっと好き アイラブあやせ！
④確かな絆で40年、発展する綾瀬
⑤次なる発展へ 綾瀬

投票資格は市内在住・在勤・在学の方で、1人1作品です。秘書広報課、保健福祉プラザ、綾北福祉会館、中央公民館、各地区センター、寺尾いずみ会館、南部ふれあい会館にある投票用紙(市ホームページからダウンロード可)に記入し、1月5日~25日に同課へwm.705648@city.ayase.kanagawa.jp、直接か投票箱(投票用紙と同施設へ設置)へ投函してください。

同課 ☎70・5648。



▲TBSドラマ「コウノドリ」のロケ地看板。昨年12月、市役所に設置



市役所でドラマの撮影をしている様子

映画やドラマなどロケ誘致の実績報告

1月22日、綾瀬ロケシンポ

1月22日(月)13時30分、16時、オーエンス文化会館で、映画やドラマなど映像作品の撮影誘致活動を報告する「綾瀬ロケーションサービスシンポジウム」を開催します。

誘致の実績や地域活性化に向けた取り組みなどを報告するほか、(株)地域活性化... プランニング代表取締役の藤崎慎一さんによる基調講演、「あやせ市ブタッコリ」(ロケ隊)による状況報告などを行います。終盤には、開発中のご当地グルメ「あやせとんすきメンチ」のアレンジ料理などの試食会も予定しています。

特別ゲストには、テレビドラマ・芸能解説者であり、さまざまなコラムの著者として活躍している木村隆志さんを迎え、本市の取り組みについて意見を伺います。18歳以上(高校生除く)の方対象。定員150人(抽選。落選者のみ1月17日までに連絡)。国綾瀬ロケーションサービス、市商工会。申込「綾瀬ロケーションサービス」に参加動機を明記し、1月15日までに商業観光課 ☎70・5703、✉m.705685@city.ayase.kanagawa.jpか直接。

同課 ☎70・5685。官民連携の撮影誘致とグルメ開発で地域振興

ロケとグルメで地域を活性化させるために発足したブタロケ隊は、官民一体で映画やドラマなどの撮影誘致に取り組むほか、市商工会と共同でグルメ開発も行っていきます。ブタロケ隊と市が連携し、それぞれの立場で撮影の誘致・受け入れ活動を行う組織が綾瀬ロケーションサービスです。同サービスは、映像作品をとおして綾瀬の魅力を外内外へ伝えていきます。

看板やマップを作成しロケ地巡りの環境整備

昨年10月には、映画やドラマ、ミュージックビデオなどの映像作品の舞台となった市内スポットを紹介する「ロケ地看板」を、初めて設置しました。併せて、「綾瀬ロケ地マップ」も発行し、ロケ地看板の設置場所やご当地グルメ「あやせとんすきメンチ」の取扱店などを掲載しています。

市役所1階市民ホールに設置しているショーケースでは、撮影にきた出演者のサインなどを展示しているほか、ロケ地メモリアルノートを設置しています。同ノートには、ロケ地巡りで訪れた方がメッセージを書くことができます。

市内外の方がロケ地巡りを楽しめる環境がさらに整ってまいります。ロケ地マップを片手に、市内のロケ地を巡ってみませんか。

募集

市民活動を財政支援 さらめき補助金交付事業

市民活動を財政的に支援する、さらめき補助金の30年度企画を受け付けます。市内では防災や防犯、環境、福祉、教育など地域の課題解消に向けて多くの方が活動しています。

◆対象外の経費 団体事務所の家賃や経常的経費、構成員の人件費・飲食費、5万円以上の備品など

◆補助区分 表2のとおり

◆説明会・相談会 1月12日(金)18時~19時30分・13日(土)9時30分~11時、市民活動センターあやせ(中央公民館内)

◆公開プレゼンテーション 3月17日(土)10時~12時30分(予定)、市役所315会議室。はぐくみ・はばたき区分の応募団体が事業をPRし、有識者と市民活動支援組織関係者などで組織する選考委員会の質疑を受けます(いびき区分は書類選考)

◆ 2月16日17時まで

補助の原資となる推進基金への寄付

さらめき補助金の原資は市民からの寄付金です。市ではマッチングギフト方式による基金を設置し、市民からの寄付を随時募集しています。寄付金は税金の控除対象になります。同方式は、市民の寄付金と同額の市費を、基金に積み立てます。市民の寄付額に応じて、補助金総額が大きくなります。

不要入れ歯などのリサイクルで支援

NPO法人日本入れ歯リサイクル協会(財)日本ユニセフ協会との協働により、不要な貴金属・入れ歯の寄付を受け付けています。不要になった入れ歯やネックレスなどの貴金属を回収・金属精製し、益金を市民活動推進基金へマッチングギフトにより繰り入れるほか、ユニセフが世界の子どもたちの支援に役立てるものです。市役所1階市民ホールと保健福祉プラザに専用回収ボックスを設置していますので、協力をお願いします。

表1 交付実績の例

Table with 2 columns: 分野 (Environment, International, Education, Arts, Welfare, Health, Crime/Disaster) and 内容 (Research and lecture, Japanese volunteer training, Parenting lecture, Citizen opera workshop, etc.)

表2 補助区分 (30年4月1日現在)

Table with 2 columns: 補助区分 (いびき, はぐくみ, はばたき) and ①団体の要件②補助上限額(年額)③交付回数④公開プレゼンテーションの有無

※年度をまたがる継続事業は、毎年度応募が必要です